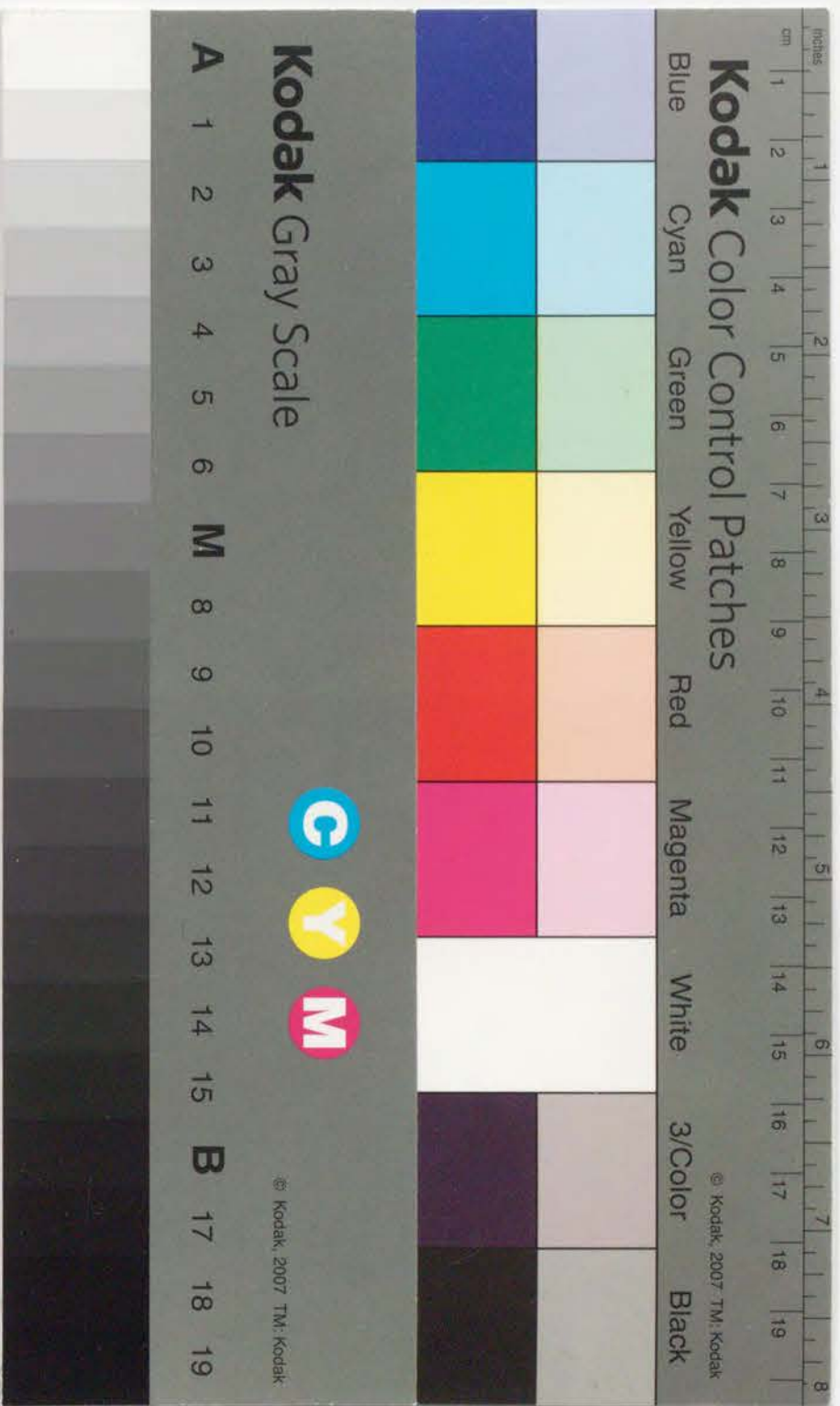




忠孝夜話序

忠孝の道ハ世に絶へず一々とも忽ちと
厚の〜〜〜ものありて聖賢乃ち
他あり世に絶へず執るものあり教諭先生
なりけりあり忠孝の徳周より元ある
やて代に忠孝なりあるものなり〜を
編纂して國字ありて民衆の利の
一助とせしむる志ありて篤く〜を
知りしむるが都に傳へて初學者の良訓
〜〜〜なりとお話のにぞ〜〜とて

たは義士孝子節婦の事蹟を詳し
きとあるものも今とて多く毛詩といふ
彼等子有る所漏れも愧さるるれ
一日事始ふとある彼をとりよせ
をこころと名付純誠を感し終
言ふ所しそふぬと云れこれ
を〜めり〜と〜と云

壬午冬

浪華

含英友人記

忠孝伝話

月三朝行

周文王

殷は文王を思ひて王事此子民は父あり殷乃
紂王は時を過し彼を思ひて紂王の言を聞きて紂王
彼を愛するといふことなり此事獄あり先とれぬ
他は中絶人たるなり此獄中よりて易とのへらむ六十
四卦とけりて道とたゞさる人あり。もは紂王は
とやうして獄中より。四卦征伐とありとある。紂
王は紂王は思ひて。機とてこゝに。書と換むるに
なるなり。紂王は文王を思ひて。紂王は文王を
代とわたりて。紂王といふなり。文王は王と
とふ。賢人なり。紂王は改たし。此を周文王

孝・賊と云ふは、
 位ありといふ。天子に。忠侯に。卿太主と。士人に。廉をなす。
 お中より。みまひたりて。たつと。廉人。をいひたり。此。
 忠侯に。卿太主。夫人。は。上ふの。そむまは。いふ。
 下ふの。そむまは。たつと。忠侯。これ。お位。それ。おふ。家。
 こと。こと。父母。孝と。いふ。あふ。あふ。同一。こと。割。宣。
 類。こと。つり。先天。これ。孝。は。内。あ。徳。父母。い。は。て。
 孝。教。外。中。人。と。あ。は。い。き。と。天子。これ。孝。とい。あり。
 こと。は。こと。み。て。下。此。表。り。あり。て。上。ふ。孝。教。と。は。
 あり。と。い。ふ。中。外。民。も。と。ん。あら。あ。と。孝。教。と。つ。
 こと。こと。あ。り。次。り。忠。侯。孝。は。先。忠。侯。此。位。
 とい。ふ。侯。も。君。あり。と。い。ふ。を。と。て。い。ふ。小。次。で。は。

[illegible]

かゝるおふとつきて社とて奉りまつり。又五穀は神と
たて奉り、此等不徳侯よく為とところひて父母
あさひやふと。徳侯は孝といふなり。次小弼を
け孝とせし先弼を其後といふ。王伯及徳侯は臣を
いふなり。うまは弼を言ふ。先王より法衣あるは
これと著と。又先王より作する。孝弟忠信等の言
義外とはいにん。又先王に侍らば何れも是は孝
て来ふところある。三のこれ今そあるなり。
ゆへてほふ上小罪と云ふ。下小罪を
民より治すべく。よき家府とほむべきこと。
先祖は祭祀なすまづ。家と弼を其孝といふなり。
これをめれども。よく下ふ何れをも。親とさうあり

ありと云。次ふ人れまきは主人おえ玉給法候の
 小使及御方共にお返しと云なり。そまづ孝とい
 ふ母よりつゝする。教を愛こといひたり。け中ふ
 孝といふは、父よりけり。親へ返ふその
 爵祿と金せんし。また祀ともなりてん。父母と
 あふと主人れまこいふなり。次ふ庶人の孝は、
 人へ下け可成といふ。まゐ天に道。地の利ふなり。
 その力とつゝ。儉約して。父母と別あふといふ
 なり。これ道にまよふも耕田といふ。稲秋といふ。薪
 收冬ふは花ふいなり。地に利と云ふ。沢邊地等れ。刈と
 尽く。その宜ふうえて。これとほと云なり。おまゐ
 て衣食と云ふ。その力と情。財用と費するると云なり。



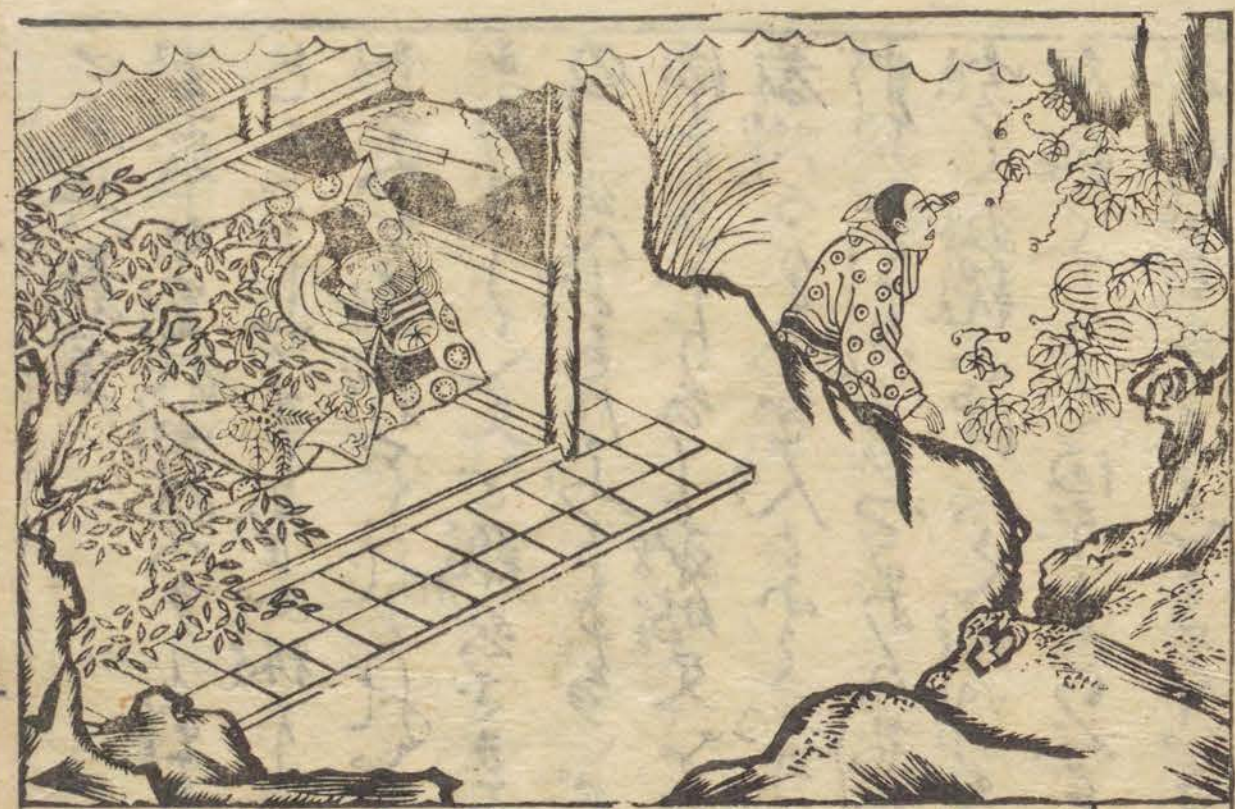
孝を以て孝は則ち八徳と云ふ。孝
ハ中一なり。孝絶の意。孝心一本仁
と云ふ。仁も是れ性なり。孝も
性なり。然るに孝より仁を
教むる。去る。仁は万人と
覺する事と主。孝は親
と覺するよりと云ふ。故
なり。然るに孝も仁と云
ふものなり。つと云ふ
下此二句をとれ。知やき。

孝通天感

王荊

元^{かん}約^{やく}王^{おう}蔭^{いん}の御^ご事^じ人^{ひと}なり。いりて二親^{しん}小^{せう}孝^{かう}所^{しよ}
 あり。又^{また}義^ぎとよく好^{この}む。時^{とき}父^ふ病^{やまひ}おかしきり。まゝ病^{やまひ}をまん
 にまゝて醫^い術^{じゆつ}と叶^うたり。さうみん。二り。蔭^{いん}純^{じゆん}
 正^{せい}ひ。いふのり。云^いお年^{ねん}とらめて。げん。た。おれ
 とのべてあること。无^むふのり。お父^ふれ。命^{いのち}とて。小^{せう}催^{さい}
 て。眠^ねぐら。息^{いき}と。あさうり。さ。忽^{たち}ふ。さ。う。眠^ねぐら。
 こ。お。と。挙^あ。わ。う。が。者^{もの}小^{せう}告^つて。云^い。おれ。お。神^{しん}人^{あん}
 わり。お。ふ。け。笑^{わら}。と。着^き。前^{まへ}。と。は。布^{ぬい}。と。色^{いろ}。お。ふ。向^{むか}
 て。云^い。め。う。子^こ王^{おう}蔭^{いん}。孝^{かう}。所^{しよ}。帝^{てい}小^{せう}威^い。勅^{しゆく}。お。ふ。う。て。め
 小^{せう}。年^{ねん}。れ。終^{しゆう}。と。あ。さ。お。さ。う。と。人^{ひと}小^{せう}。さ。う。ら。お
 王^{おう}。お。と。ひ。十二年^{じふにねん}。命^{いのち}。れ。び。と。死^し。なり。と。云^い。お。入^い。母^{はは}。清^{せい}。濁^{だく}

どうもふりあり。ちかき月がうふ。月と食事を
 せり。病室うもとれ。お時だ。なる。お。う。し。れ
 こも。お。う。き。お。い。ま。と。ゆ。い。あ。き。も。や。ま。ん。と。ひ
 深。い。入。る。お。下。お。れ。あ。う。と。ま。う。こ。れ。こ。も。地
 う。何。う。又。お。節。少。も。い。は。れ。お。と。い。ふ。ま。は。し。上。大。お。み
 色。十。か。も。う。樹。下。お。休。あ。う。り。急。お。お。る。と。い。ふ。お。ま。あ
 夢。い。い。り。と。あ。り。お。あ。や。く。ひ。と。あ。り。て。ん。あ
 う。熱。お。る。凡。二。かり。大。お。悦。も。と。れ。あ。う。て。お。ま。あ。お。あ
 病。い。ふ。あ。め。り。と。い。え。ん。う。り。元。史。お。ま。う。たり
 〇 詩曰
 為父祈獲命 雪中得熟瓜
 天翁好之喜 生怪愛懷か
 柿の意ん。れ。句。も。い。れ。れ。と。結。い。れ。お。魁。し。ま。と。の。い。



の。句。お。れ。れ。ん。お。中。お
 時。あ。う。熱。お。る。と。い。ふ。お。ま
 と。い。ふ。三。れ。句。い。れ。句。の。い
 と。い。ひ。い。れ。句。は。お。い。れ。句
 の。い。れ。句。の。い。れ。句。と。い。ふ。句
 新。い。い。お。怪。い。は。お。怪。と
 い。う。も。い。れ。句。の。不可。い。議
 なる。と。い。ふ。お。時。あ。う。り
 お。中。お。熱。お。る。と。い。ふ。句
 たる。と。い。ふ。句。の。い。れ。句

あゝと人づかぬ底小入と。もとめとめんとあは
りし。時推年。二十七歳なり。是小男子二人あり
兄と弟といふ。小来より。弟と背といふ。三来より
別。錦什袋と絶て。中。小金環と入。二。小此。頸
にけさ。そ。も。わ。こ。も。形。人。あ。う。う。で。か。父。小。あ。さ
わ。う。う。う。し。お。も。あ。も。底。小。沈。て。死。に。し。今。を
ま。う。と。う。は。な。り。と。く。作。と。あ。げ。さ。い。と。ま。さ
か。う。り。也。親。も。と。人。も。と。定。て。う。も。ひ。た。い。わ。さ
う。さ。さ。さ。あ。い。と。あ。い。く。已。く。あ。と。あ。く。は。こ。二。海
う。い。く。た。う。の。あ。あ。小。あ。さ。り。は。な。十二月十
乃。小。小。船。小。柳。さ。う。て。父。沈。し。こ。こ。ろ。と。定。て
埋。小。い。う。り。あ。底。う。れ。が。と。う。て。涙。哭。ま。り。事。長。く。し

し。た。更。小。も。下。あ。一。所。て。自。力。と。あ。中。小。あ。さ。て。底
小。たり。と。だ。う。あ。あ。小。あ。さ。は。父。沈。し。あ。あ。あ
なり。は。時。あ。小。弟。の。哭。り。告。て。い。く。二十一日。あ。は。必
父。と。こ。と。う。い。と。人。こ。う。り。う。と。二十一日。小。あ。り。あ。り。り。
父。と。い。と。さ。て。深。あ。た。と。人。も。と。人。も。と。定。て。感。歎
あ。さ。ら。と。れ。と。う。り。郡。れ。を。守。と。人。と。人。と。推。派。和。た
先。小。碑。に。銘。と。立。て。孝。れ。寛。が。ら。事。と。あ。い。て。あ。人。り
あ。と。あ。免。又。洗。派。和。と。像。と。作。り。と。廟。堂。と。と。さ。免。
免。り。と。う。り。搜。神。記。小。あ。う。り

○ 詩曰

泥和沈海水 波底寛屍来
慟哭為情切 使人意甚哀

慟哭。し。は。と。と。小。あ。さ。と。と。よ。海。路。り。あ。け。く。中。小。を。

此と二條ありと云ふ
 孝の列傳。孝感篇等
 不ふんたり

○詩曰

同母以牙父
望山求玉骨
濺血切少倚

轉のこゝ後ふりき端
うきれ



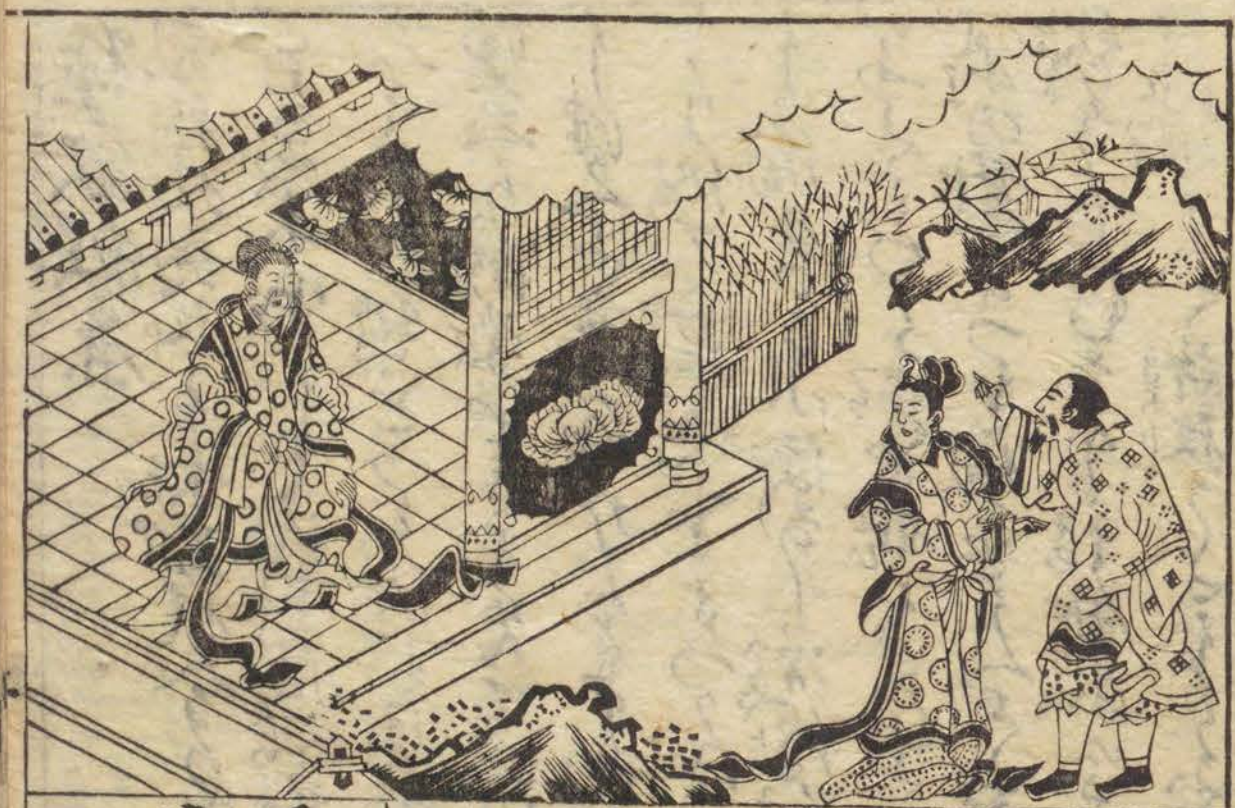
馬氏家婦

陈孝瑞

設^ご使^し此^こ陳^{ちん}某^く女^{にょ}を能^よく守^{まも}る者^{もの}ありと。或^{ある}十六^{じゅうろく}才^{さい}て嫁^{よめ}を
 いま^{いま}に數^{かず}程^{ほど}あるさうに。史^し成^{せい}に乱^{らん}だると。流^{なが}るはるま
 づ^{その}時^{とき}史^し某^く小^{せう}屋^{おく}てい^いに生^い死^しはき^あら^うな^う女^{にょ}
 小^{せう}と^と外^{がい}小^{せう}兄^{けい}中^{ちゅう}さ^さくもは。あ^ある多^たく成^{せい}りて。打^{うち}死^しな^うは
 由^{よし}もあ^あら^うに。時^{とき}ハ沙^さ弥^や母^ぼと。難^やし^しい^い人^{ひと}やと。回^わる^るも孝
 女^{にょ}う^うな^なら^らい^いに成^{せい}ふ^ふと。討^{うち}死^しな^うあ^あるこ^こも。あ^ある^るふ^ふう^うり
 て。難^やし^しい^い人^{ひと}やと。時^{とき}ハ沙^さ弥^や母^ぼと。難^やし^しい^い人^{ひと}やと。回^わる^るも孝
 女^{にょ}う^うな^なら^らい^いに成^{せい}ふ^ふと。討^{うち}死^しな^うあ^あるこ^こも。あ^ある^るふ^ふう^うり
 由^{よし}もあ^あら^うに。時^{とき}ハ沙^さ弥^や母^ぼと。難^やし^しい^い人^{ひと}やと。回^わる^るも孝
 女^{にょ}う^うな^なら^らい^いに成^{せい}ふ^ふと。討^{うち}死^しな^うあ^あるこ^こも。あ^ある^るふ^ふう^うり
 由^{よし}もあ^あら^うに。時^{とき}ハ沙^さ弥^や母^ぼと。難^やし^しい^い人^{ひと}やと。回^わる^るも孝
 女^{にょ}う^うな^なら^らい^いに成^{せい}ふ^ふと。討^{うち}死^しな^うあ^あるこ^こも。あ^ある^るふ^ふう^うり
 由^{よし}もあ^あら^うに。時^{とき}ハ沙^さ弥^や母^ぼと。難^やし^しい^い人^{ひと}やと。回^わる^るも孝
 女^{にょ}う^うな^なら^らい^いに成^{せい}ふ^ふと。討^{うち}死^しな^うあ^あるこ^こも。あ^ある^るふ^ふう^うり
 由^{よし}もあ^あら^うに。時^{とき}ハ沙^さ弥^や母^ぼと。難^やし^しい^い人^{ひと}やと。回^わる^るも孝
 女^{にょ}う^うな^なら^らい^いに成^{せい}ふ^ふと。討^{うち}死^しな^うあ^あるこ^こも。あ^ある^るふ^ふう^うり
 由^{よし}もあ^あら^うに。時^{とき}ハ沙^さ弥^や母^ぼと。難^やし^しい^い人^{ひと}やと。回^わる^るも孝
 女^{にょ}う^うな^なら^らい^いに成^{せい}ふ^ふと。討^{うち}死^しな^うあ^あるこ^こも。あ^ある^るふ^ふう^うり
 由^{よし}もあ^あら^うに。時^{とき}ハ沙^さ弥^や母^ぼと。難^やし^しい^い人^{ひと}やと。回^わる^るも孝
 女^{にょ}う^うな^なら^らい^いに成^{せい}ふ^ふと。討^{うち}死^しな^うあ^あるこ^こも。あ^ある^るふ^ふう^うり
 由^{よし}もあ^あら^うに。時^{とき}ハ沙^さ弥^や母^ぼと。難^やし^しい^い人^{ひと}やと。回^わる^るも孝
 女^{にょ}う^うな^なら^らい^いに成^{せい}ふ^ふと。討^{うち}死^しな^うあ^あるこ^こも。あ^ある^るふ^ふう^うり
 由^{よし}もあ^あら^うに。時^{とき}ハ沙^さ弥^や母^ぼと。難^やし^しい^い人^{ひと}やと。回^わる^るも孝
 女^{にょ}う^うな^なら^らい^いに成^{せい}ふ^ふと。討^{うち}死^しな^うあ^あるこ^こも。あ^ある^るふ^ふう^うり
 由^{よし}もあ^あら^うに。時^{とき}ハ沙^さ弥^や母^ぼと。難^やし^しい^い人^{ひと}やと。回^わる^るも孝
 女^{にょ}う^うな^なら^らい^いに成^{せい}ふ^ふと。討^{うち}死^しな^うあ^あるこ^こも。あ^ある^るふ^ふう^うり
 由^{よし}もあ^あら^うに。時^{とき}ハ沙^さ弥^や母^ぼと。難^やし^しい^い人^{ひと}やと。回^わる^るも孝
 女^{にょ}う^うな^なら^らい^いに成^{せい}ふ^ふと。討^{うち}死^しな^うあ^あるこ^こも。あ^ある^るふ^ふう^うり
 由^{よし}もあ^あら^うに。時^{とき}ハ沙^さ弥^や母^ぼと。難^やし^しい^い人^{ひと}やと。回^わる^るも孝
 女^{にょ}う^うな^なら^らい^いに成^{せい}ふ^ふと。討^{うち}死^しな^うあ^あるこ^こも。あ^ある^るふ^ふう^うり
 由^{よし}もあ^あら^うに。時^{とき}ハ沙^さ弥^や母^ぼと。難^やし^しい^い人^{ひと}やと。回^わる^るも孝
 女^{にょ}う^うな^なら^らい^いに成^{せい}ふ^ふと。討^{うち}死^しな^うあ^あるこ^こも。あ^ある^るふ^ふう^{う</}

ありんすと何人か人小娘居りんとし小娘
 うらまはつとちりふ時お小娘くいつとてあはれ
 成りくお死ねけは老母とやあるとくく物来居り
 何そ姑とくくとくくくたび姑とくく何んやと
 まてくく辞まらるる。角何りて姑と頼ま二十八
 年ありきと姑八十條ありて病ありて。おとくた
 まひ思陳孝母田宅と賣代ぐと尋ありとば
 まと誰汝れを守りて。お小娘孝母ありとてふり
 申され。お帝より。黄金軍什とたぬく。物たふふ
 こりんとり。は漢書并小三綱の義おえとり
 不お失良人 孝姑お甘貧
 世多女姑者 少女彼お陳

○詩曰



一は句は孝母とくくあふ
 もとくく不幸とけは不
 幸徳金れおめて世よ
 世は念あるとくくあふ
 良人くはまけあふ
 二は句は。やもめとくく
 て姑とをくくあふまを
 する。三は句は。お
 世居れ女とくくあふ
 て。良女ありて。くくび
 嫁とくくく。くくあふ

猛獸殺麻

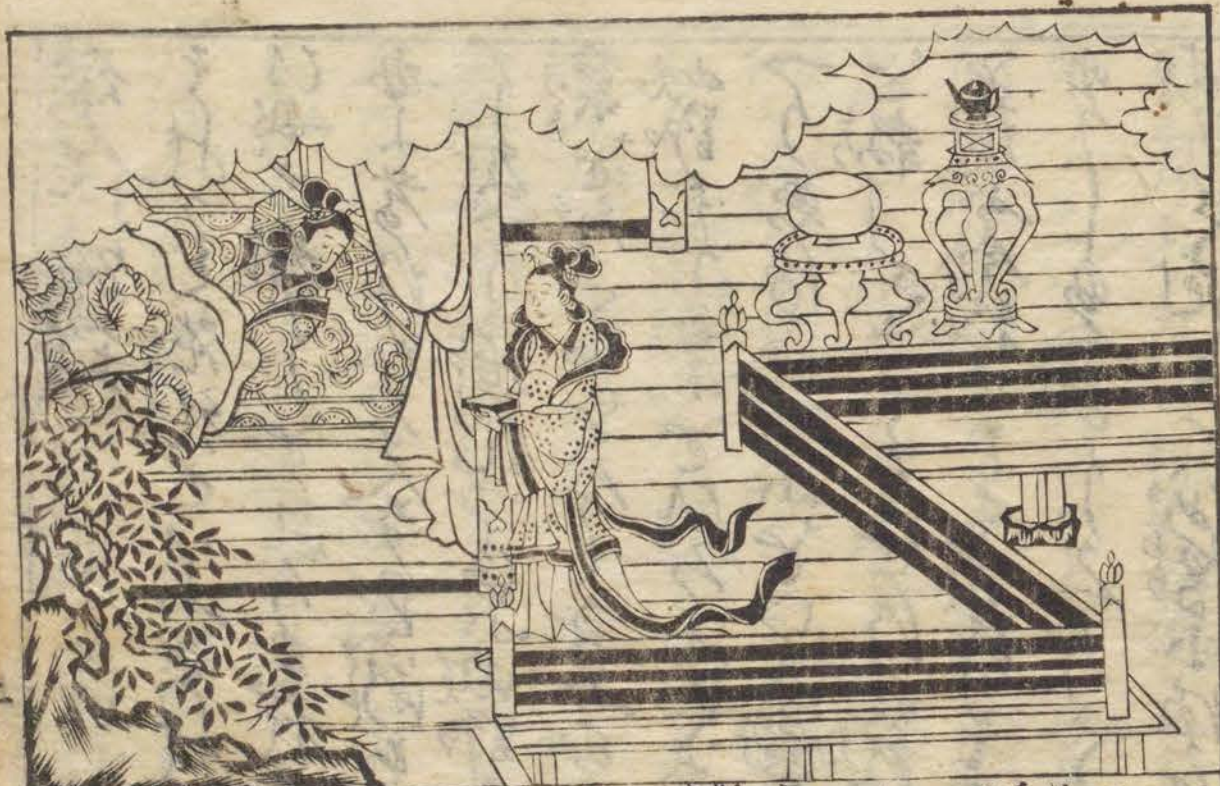
許攸

[illegible]

劉氏

[illegible]

いたりゝあつし。さう二。さう。姑息。と。なり。劉
 氏。向。あ。修。あ。つ。さ。り。お。も。夏。れ。ま。か。る。よ。蚊。れ。く
 ら。え。す。と。か。な。そ。竟。取。拂。て。寝。も。色。なく。盡
 ね。お。業。と。用。あ。り。お。も。病。さ。り。そ。流。あ。は。れ。さ。く
 たり。念。さ。より。劉。氏。む。さ。り。か。さ。り。そ。親。魚。さ。さ。り。も
 なく。物。た。り。ほ。ろ。ろ。し。し。し。派。あ。い。何。角。さ。あ。る。回。よ
 め。れ。れ。ど。と。強。さ。り。さ。就。お。お。れ。の。守。護。劉。氏。考。ま
 海。も。と。天。み。り。美。さ。さ。さ。海。つ。も。け。さ。さ。さ。と。感
 あ。ひ。さ。り。美。金。二。十。あ。ら。ぬ。さ。り。お。も。小。呼。も。さ。り。飛
 さ。う。と。さ。り。三。洞。の。美。さ。り。さ。り
 〇詩曰
 後。如。當。方。苦。刺。智。我。備。症
 後。海。有。病。報。災。金。下。九。七。



二。此。句。は。劉。氏。姑。息。は。さ。り。さ。り
 と。い。ふ。三。洞。の。句。を。考。へ。乃
 歌。ま。た。海。と。い。ふ。法。は。さ
 ら。人。目。さ。は。さ。さ。れ。さ。り
 そ。の。法。と。な。れ。と。い。ふ。今
 密。に。臂。れ。血。と。葉。の。中
 小。へ。と。い。ふ。け。は。外。よ
 何。さ。り。さ。り。さ。り。さ。り
 美。金。と。あ。る。と。い。ふ
 さ。と。海。報。さ。り。九。七。と
 は。さ。り。さ。り。さ。り。と。い
 たり

一つと悪新勢人といふ。時よ流れ争どるふあり。ま
 ごとくゆき密よきて城のれよ。いふくまふより。一者
 兄弟あり。兄も孝あり。く物々也。と恨あふ。辛苦せり。
 兄も病つ。まて。瘦肉む。うか。あ。肥て。肉む。盗取
 兄れ。あふ。うん。い。兄。又。病。より。あ。り。く。城。ふ。い。く。あ
 ち。死。よ。つ。ん。と。約束。と。め。す。中。と。殺。れ。ま。す。と。言。ん。中。た
 う。い。ま。と。と。ゆ。う。て。盗。取。せ。り。賊。兄。弟。れ。若。れ。偽。を
 ま。す。と。兄。と。殺。れ。ま。す。と。い。ふ。新。米。一。石。と。塩。を。と
 と。与。て。盗。う。い。ひ。か。り。二。人。も。と。け。く。あ。ふ。り。母
 と。恨。や。と。い。り。千。字。文。の。証。并。小。孝。感。篇。小。ん。え。り
 栗控又山菜 極末寸付親
 弟兄争死そ 盜賊感其仁

○詩曰

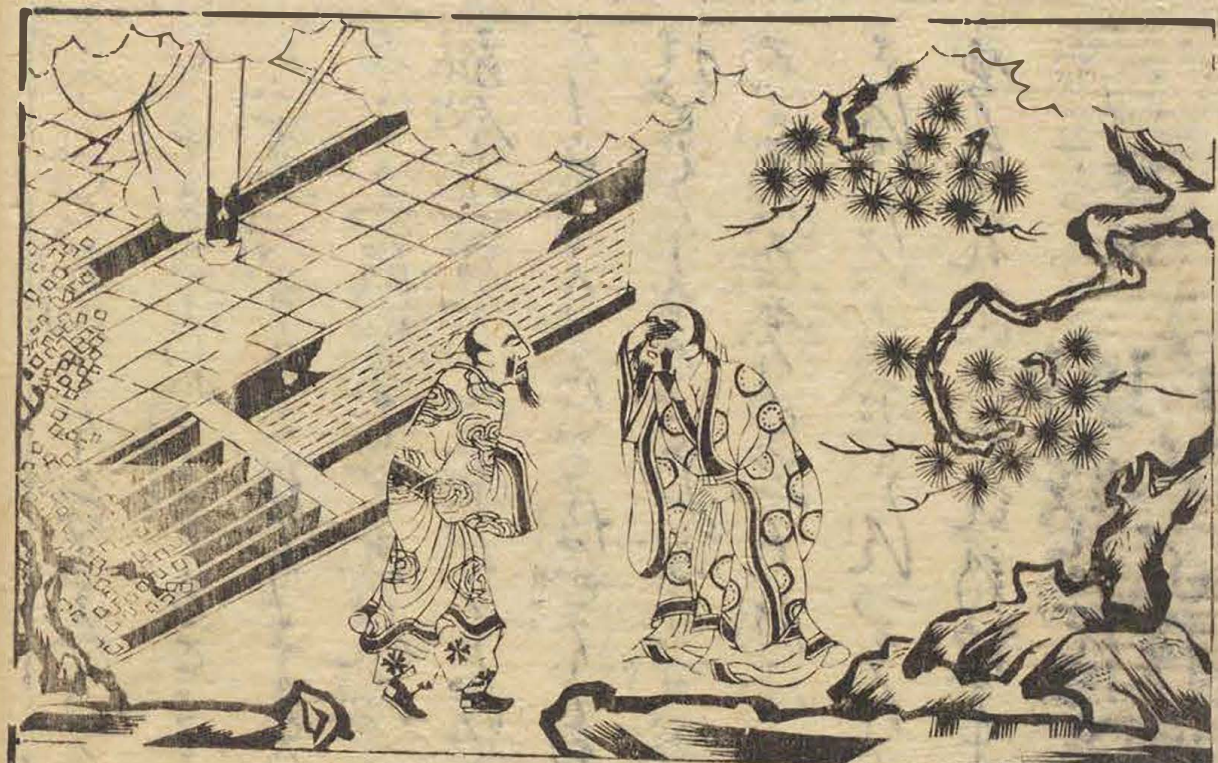


三井白米業れ新とむり
 かく親小わこ一と
 小供もわてあに刻を
 三井白米兄弟れ偽を
 ますといふ。新米一石
 塩と。い。ひ。か。り。二。人。も。と。け。く。あ。ふ。り。母
 と。恨。や。と。い。り。千。字。文。の。証。并。小。孝。感。篇。小。ん。え。り
 栗控又山菜 極末寸付親
 弟兄争死そ 盜賊感其仁

樂正子春

[illegible]

踏踏過倚足
 向人可穩同
 耳示傳心句
 尺亦如月裏



一此句ハ是とてこゝハ
 めりといふ。諸侯とハ
 こたふ事といふ。二乃
 白ハあやとせし。う
 まつと。三乃白ハ
 弟子と。四乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。五乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。六乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。七乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。八乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。九乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。十乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。十一乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。十二乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。十三乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。十四乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。十五乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。十六乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。十七乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。十八乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。十九乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。二十乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。二十一乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。二十二乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。二十三乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。二十四乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。二十五乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。二十六乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。二十七乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。二十八乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。二十九乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。三十乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。三十一乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。三十二乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。三十三乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。三十四乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。三十五乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。三十六乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。三十七乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。三十八乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。三十九乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。四十乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。四十一乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。四十二乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。四十三乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。四十四乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。四十五乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。四十六乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。四十七乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。四十八乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。四十九乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。五十乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。五十一乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。五十二乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。五十三乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。五十四乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。五十五乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。五十六乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。五十七乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。五十八乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。五十九乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。六十乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。六十一乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。六十二乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。六十三乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。六十四乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。六十五乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。六十六乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。六十七乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。六十八乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。六十九乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。七十乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。七十一乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。七十二乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。七十三乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。七十四乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。七十五乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。七十六乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。七十七乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。七十八乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。七十九乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。八十乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。八十一乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。八十二乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。八十三乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。八十四乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。八十五乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。八十六乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。八十七乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。八十八乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。八十九乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。九十乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。九十一乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。九十二乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。九十三乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。九十四乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。九十五乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。九十六乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。九十七乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。九十八乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。九十九乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。百乃白ハ
 白ハあやとせし。う
 まつと。

卷之上終

忠孝伝話
忠出子門

申明

一楚乃楚王其姫小。伯公といふものある。乱
 と。二楚國と。うらんす。と。三
 楚王と。伯公と。ふ。だ。や。や。成。る。一。楚
 王。其。の。こ。ま。ん。く。朕。が。ふ。た。は。わ。る。孝。子。是
 づ。より。わ。る。い。ふ。あ。世。同。小。孝。子。わ。る。は。と。こ。め
 づ。大。将。軍。う。て。伯。公。と。成。る。と。と。ん。づ
 り。小。孝。子。わ。ん。と。わ。り。一。ふ。た。は。わ。る。臣。奏。と。い。ふ
 く。臣。が。申。め。い。ふ。あ。る。と。さ。ん。め。て。孝。と。成。る。と。成
 る。の。う。り。と。い。ふ。楚。王。大。小。う。て。申。め。い。ふ。許。す。
 教。使。と。た。て。て。呼。一。た。あ。わ。り。申。め。い。ふ。と。と。ん。づ